

# 米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース（為替ヘッジなし）

＜愛称：新世紀アメリカ ～Yes, We can!～＞

追加型投信／海外／株式

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース（為替ヘッジなし）」は、2019年3月18日に第11期の決算を行いました。

当ファンドは、米国を中心とした企業の株式（DR〔預託証券〕を含みます。）に実質的に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2018年9月19日～2019年3月18日

第11期	決算日：2019年3月18日	
第11期末 (2019年3月18日)	基準価額	10,545円
	純資産総額	8,493百万円
第11期	騰落率	0.6%
	分配金合計	420円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

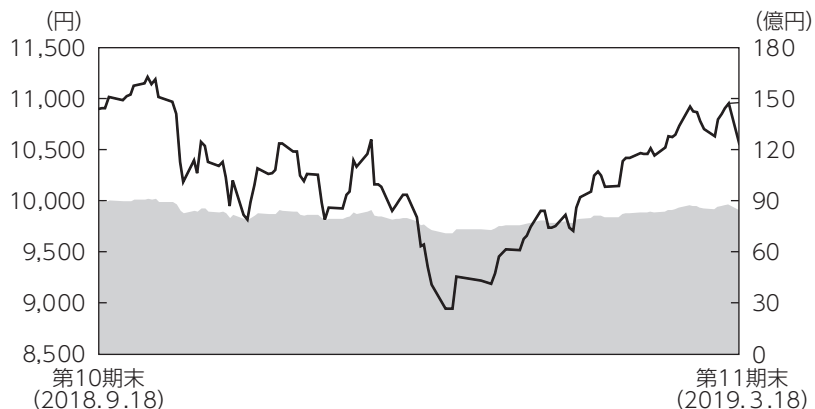
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



第11期首： 10,905円  
 第11期末： 10,545円  
 (既払分配金420円)  
 騰落率： 0.6%  
 (分配金再投資ベース)

■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかにについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

主に、外国投資信託であるゴールドマン・サックス (ケイマン諸島) ユニット・トラストーGS 米国フォーカス・グロース (クラスF (SDist)・円建て) の円建て受益証券 (以下「GS 米国フォーカス・グロース (為替ヘッジなしクラス) 受益証券」といいます) への投資を通じて米国企業の株式に投資を行いました。その結果、保有株式の上昇などによって、基準価額 (分配金再投資ベース) は上昇しました。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第11期		項目の概要
	(2018年9月19日 ～2019年3月18日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	62円	0.605%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,217円です。
(投信会社)	(19)	(0.187)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(41)	(0.402)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	－	－	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	0	0.002	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(－)	(－)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(－)	(－)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	62	0.607	

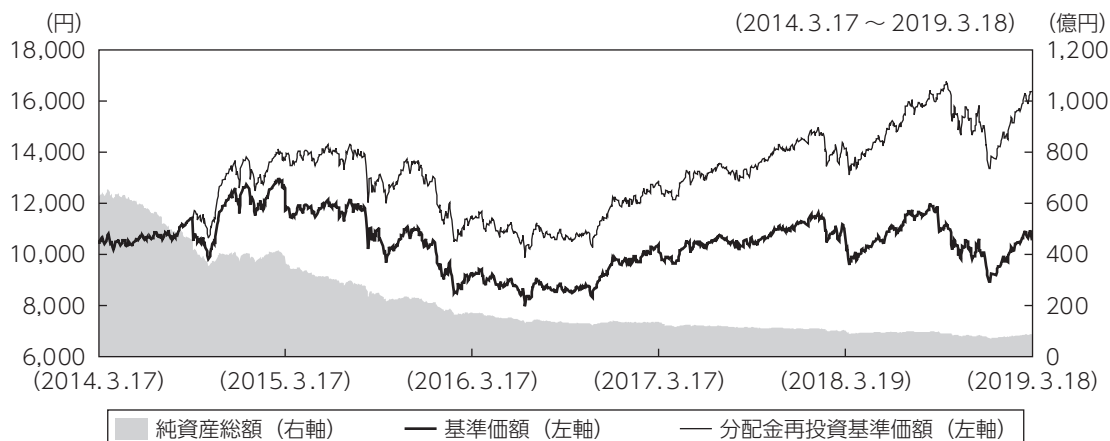
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

## 最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまが利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2014年3月17日の基準価額に合わせて指数化しています。

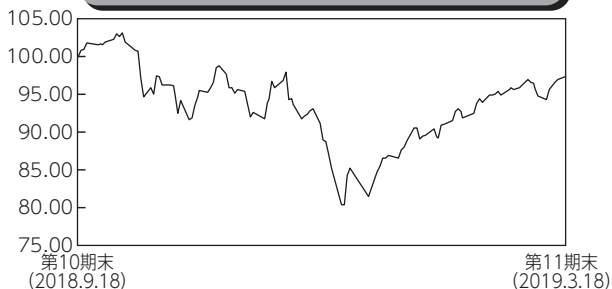
		2014年3月17日 期首	2015年3月17日 決算日	2016年3月17日 決算日	2017年3月17日 決算日	2018年3月19日 決算日	2019年3月18日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	10,420	11,723	9,302	10,091	10,337	10,545
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	1,900	550	180	870	1,420
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	32.5	△16.5	10.4	11.2	15.8
参考指数の騰落率	(%)	—	35.1	△8.7	16.8	8.5	7.9
純資産総額	(百万円)	62,658	36,214	17,204	13,245	9,603	8,493

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はS & P500インデックス (円ベース) です。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。

## 投資環境

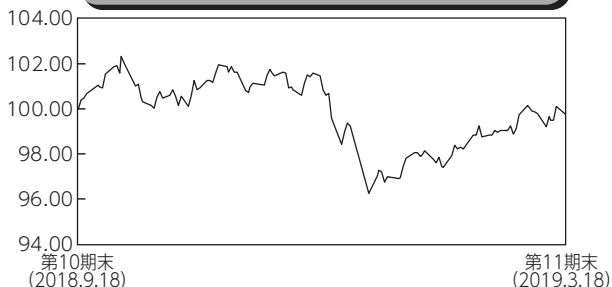
### ● 海外株式市場と為替市場

#### S & P 500インデックス (円ベース) の推移



(注) 期首を100として指数化しています (以下同じ)。

#### 米ドル／円相場の推移



#### <株式市場>

当期の米国株式市場は下落しました。期首よりまもなく長期国債金利の上昇や企業業績の鈍化懸念などから、市場は下落しました。その後一旦は値を戻したものの、12月には世界経済の鈍化が懸念される中で、市場の期待に反して米連邦準備制度理事会 (F R B) が引き締め姿勢を継続したことなどから大きく下落しました。1月に入り、F R B が利上げ停止を示唆するなど姿勢に変化が見られたことや概ね良好な企業決算を受けて、急速に反発しました。2月から期末にかけても概ね上昇基調が継続しました。

#### <為替市場>

株式市場の急落と同時に米ドルは対円で下落する局面もありましたが、その後は反発し、期を通じてはほぼ横ばいとなりました。

※MH AM短期金融資産マザーファンドの投資環境については、運用報告書 (全体版) をご覧ください。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

GS 米国フォーカス・グロース（為替ヘッジなしクラス）受益証券の組入比率は高位を維持しました。

### ●GS 米国フォーカス・グロース（為替ヘッジなしクラス）

革新的な商品を有する、低コスト体質、市場シェア拡大余地があるなどの特徴を持ち、株価が割安な水準にあると判断される銘柄に選別投資を行いました。

また、保有する資産に対して為替ヘッジを行いませんでした。

### <基準価額の主な変動要因>

#### （主なプラス要因）

- ・保有銘柄のうち、ダナハー（ヘルスケア）や期中に購入したNXPセミコンダクターズ（情報技術）などの株価が上昇したこと。

#### （主なマイナス要因）

- ・米国株式市場が下落したこと。
- ・保有銘柄のうち、アップル（情報技術）やアマゾン・ドット・コム（一般消費財・サービス）などの株価が下落したこと。

### 〔上位5業種〕

2019年2月27日現在

順位	業種	比率
1	情報技術	22.3%
2	ヘルスケア	21.4%
3	コミュニケーション・サービス	15.4%
4	資本財・サービス	10.6%
5	一般消費財・サービス	9.2%

（注）比率は、「GS 米国フォーカス・グロース」の純資産総額に対する割合。

### 〔上位5銘柄〕

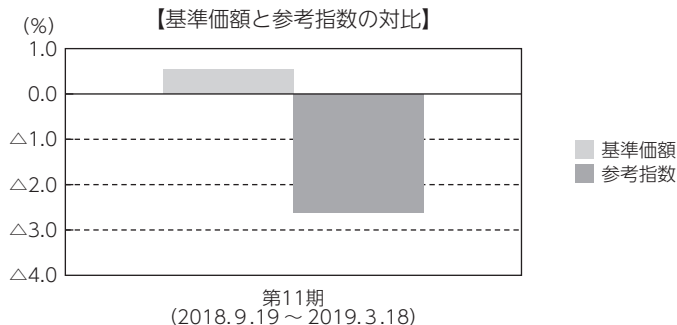
2019年2月27日現在

順位	銘柄	業種	比率
1	ダナハー	ヘルスケア	7.6%
2	ビザ	情報技術	7.2%
3	フェイスブック	コミュニケーション・サービス	6.9%
4	ハネウェルインターナショナル	資本財・サービス	6.8%
5	アルファベット	コミュニケーション・サービス	6.1%

※MHAM短期金融資産マザーファンドのポートフォリオの状況については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準や市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### 分配原資の内訳（1万円当たり）

項目	当期
	2018年9月19日 ～2019年3月18日
当期分配金（税引前）	420円
対基準価額比率	3.830%
当期の収益	95円
当期の収益以外	324円
翌期繰越分配対象額	545円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

GS 米国フォーカス・グロース (為替ヘッジなしクラス) 受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ●GS 米国フォーカス・グロース (為替ヘッジなしクラス)

米国のマクロ経済環境、企業業績は高い水準からは減速しつつあるものの、引き続き堅調です。株価変動率の高い先行き不透明性の強い局面においてはクオリティが高く、財務体質が健全または改善している銘柄への長期的な投資が有効であると考えます。

今後の運用に際しては、ボトムアップの銘柄選択に注力します。革新的な商品を有する、低コスト体質、市場シェア拡大余地があるなどの特徴を持ち、株価が割安な水準にあると判断される銘柄に対し、中長期的な観点から選別投資を行って参ります。

また、保有する資産に対して為替ヘッジを行いません。

※MHAM短期金融資産マザーファンドの今後の運用方針については、運用報告書 (全体版) をご覧ください。

## お知らせ

■金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に規定する信用リスクを適正に管理する方法について、その整備を行うため、約款に所要の変更を行いました。

なお、上記約款変更により商品としての基本的な性格が変わるものではありません。

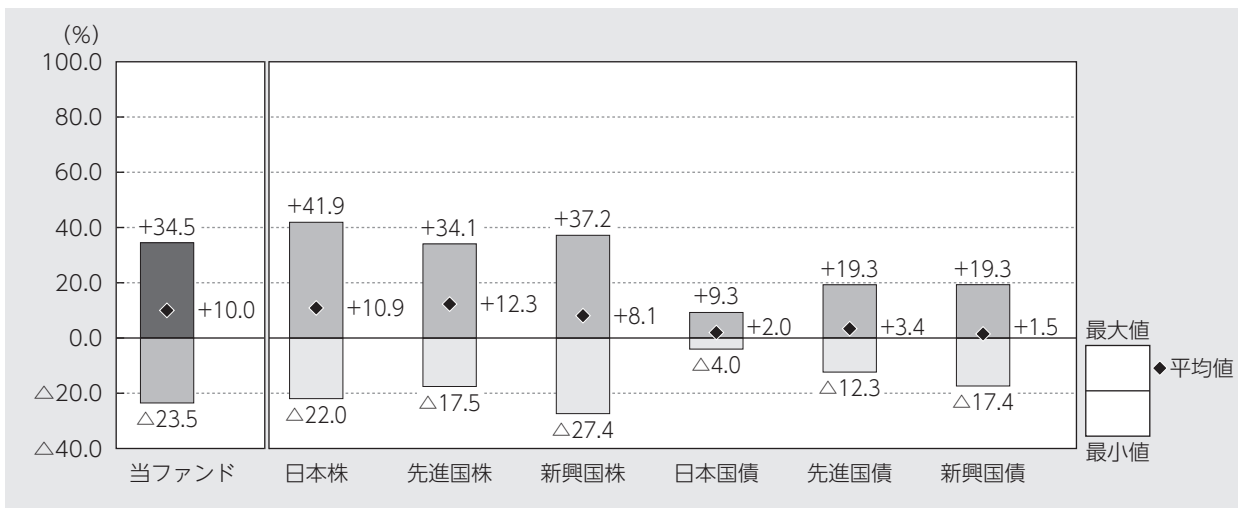
(変更年月日：2018年12月19日)



## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2013年9月30日から2023年9月15日までです。 なお、クローズド期間ははありません。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託である「ゴールドマン・サックス（ケイマン諸島）ユニット・トラストーGS 米国フォーカス・グロース（クラスF（SDist）・円建て）」受益証券（以下「GS 米国フォーカス・グロース（為替ヘッジなしクラス）受益証券」といいます。）への投資を通じて、米国を中心とした企業の株式（DR〔預託証券〕を含みます。以下同じ。）に実質的に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	円建ての外国投資信託である「GS 米国フォーカス・グロース（為替ヘッジなしクラス）」受益証券および国内籍の円建て投資信託である「MHAM短期金融資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	GS 米国フォーカス・グロース（為替ヘッジなしクラス）	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。なお、米国の株式以外の証券等にも投資することがあります。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	外国投資信託（GS 米国フォーカス・グロース（為替ヘッジなしクラス））への投資を中心に行い、投資対象ファンドの合計組入比率は高位を維持することを基本とし、米国を中心とした企業の株式を厳選し、15～20銘柄程度に集中投資を行います。外国投資信託では、保有する資産に対して対円で為替ヘッジを行いません。	
分配方針	原則として毎年3月17日および9月17日に、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託会社が決定します。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2014年3月～2019年2月

(注1) 上記のグラフは2014年3月から2019年2月の5年間における1年騰落率（毎月末時点における期間1年間の騰落率を5年（60ヵ月）分取得したデータ）の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。（グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。）なお、上記騰落率は直近の月末から60ヵ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。また、当ファンドについては、ファンドの設定日（2013年9月30日）から2019年2月までの1年騰落率（2014年9月は対当初元本（10,000円）の騰落率）の平均・最大・最小を表示しています。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 当ファンドの年間騰落率は、分配金再投資基準価額をもとに計算していますので、基準価額をもとに計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

### \*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容 (2019年3月18日現在)

#### ◆組入ファンド等

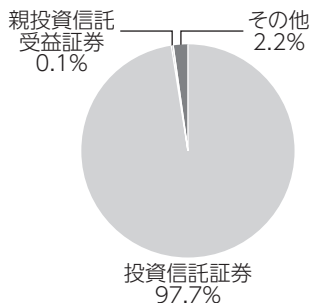
(組入ファンド数：2ファンド)

	当期末
	2019年3月18日
G S 米国フォーカス・グロース (為替ヘッジなしクラス)	97.7%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.1%

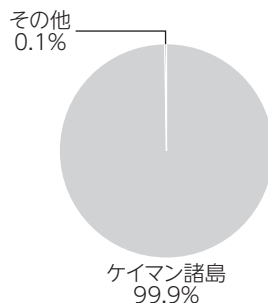
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 詳細な情報につきましては、運用報告書 (全体版) に記載されています。

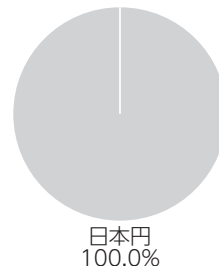
#### ◆資産別配分



#### ◆国・地域別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国・地域別配分についてはポートフォリオの合計 (除く現金) に対する割合です。

(注2) その他は100%と配分比率の合計との差になります。

### 純資産等

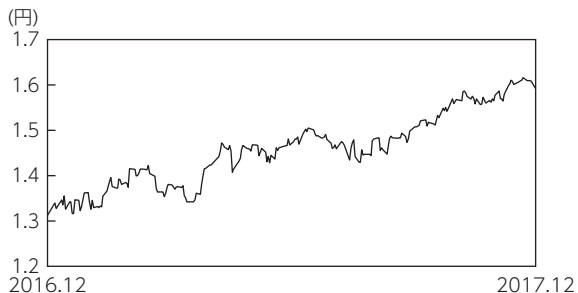
項目	当期末
	2019年3月18日
純資産総額	8,493,863,280円
受益権総口数	8,054,568,138口
1万口当たり基準価額	10,545円

(注) 当期中における追加設定元本額は549,569,178円、同解約元本額は712,566,997円です。

## 組入ファンドの概要

[GS 米国フォーカス・グロス (為替ヘッジなしクラス)] (計算期間 2017年1月1日～2017年12月31日)

### ◆基準価額の推移



### ◆1万口当たりの費用明細

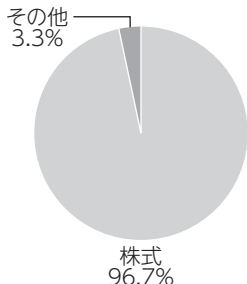
当該情報が取得できないため記載しておりません。

### ◆組入上位銘柄

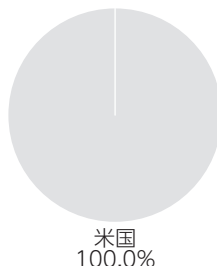
(組入銘柄数：21銘柄)

順位	銘柄	比率
1	APPLE INC	6.8%
2	FACEBOOK INC, CLASS A	6.5%
3	MASTERCARD INC, CLASS A	6.1%
4	NORTHERN TRUST CORP	5.9%
5	HONEYWELL INTERNATIONAL INC	5.8%
6	DANAHER CORP	5.8%
7	ALPHABET INC, CLASS A	5.7%
8	NIKE INC, CLASS B	5.7%
9	COMCAST CORP, CLASS A	5.7%
10	TEXAS INSTRUMENTS INC	5.5%

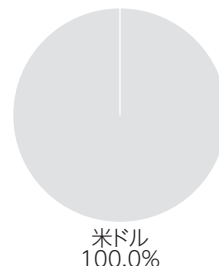
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



### ◆通貨別配分



(注1) 上記は、委託会社が入手した直近の計算期間末のものであります。

(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分および通貨別配分は、当ファンドの実質的な投資先であるゴールドマン・サックス (ケイマン諸島) ユニット・トラストのサブトラストである「ゴールドマン・サックス米国フォーカス・グロス株式サブトラスト」の内容になります。

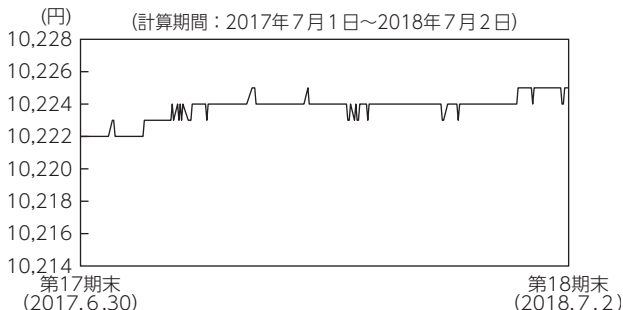
(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分、通貨別配分については投資有価証券評価額合計に対する割合です。

(注4) その他は100%と配分比率の合計との差になります。

(注5) 当ファンドが保有する全銘柄に関する情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載されています。

**[MHAM短期金融資産マザーファンド]** (計算期間 2017年7月1日～2018年7月2日)

◆基準価額の推移



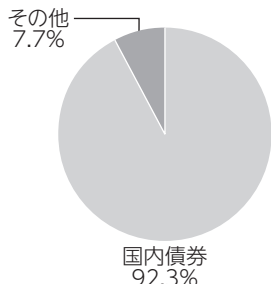
◆1万口当たりの費用明細  
該当事項はありません。

◆組入上位銘柄

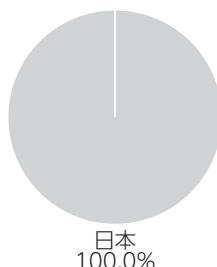
(組入銘柄数：15銘柄)

順位	銘柄	種別	利率	償還日	比率
1	平成20年度第5回 埼玉県公募公債	地方債	1.73%	2018/11/27	10.4%
2	第161回 神奈川県公募公債	地方債	1.57%	2019/03/20	10.1%
3	第346回 九州電力社債	普通社債	2.00%	2018/10/25	9.1%
4	第16回 国際協力機構債券	特殊債 (金融債以外)	0.30%	2018/12/26	8.9%
5	平成20年度第3回 千葉県公募公債	地方債	1.78%	2018/07/25	8.5%
6	平成21年度第3回 千葉県公募公債	地方債	1.64%	2019/06/25	8.3%
7	平成25年度第12回 京都府公募公債	地方債	0.22%	2018/12/20	7.5%
8	平成20年度第8回 千葉県公募公債	地方債	1.48%	2019/02/25	6.1%
9	平成21年度第2回 千葉県公募公債	地方債	1.57%	2019/05/24	5.1%
10	平成21年度第2回 愛知県公募公債 (10年)	地方債	1.56%	2019/05/28	5.1%

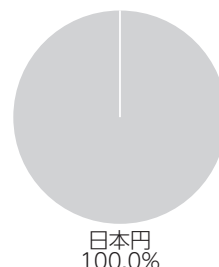
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は当マザーファンドの直近の計算期間末のものであります。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分についてはポートフォリオの合計 (除く現金) に対する割合です。

(注3) その他は100%と配分比率の合計との差になります。

(注4) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載されています。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数 (TOPIX)」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCI コクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCI エマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI 国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE 世界国債インデックス (除く日本)」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

